

幼児向け環境ワークショップ研修事業 実施プログラム

なおいりこども園プログラム（第2回目）

日時 平成28年12月16日（金）

テーマ : 森とともにだち

趣旨 : 森を構成する木や生き物のつながりを感じてもらい、自然の仕組みに関心を持ち、大切にしようという気持ちを育てる。

準備物 : 森づくりの素材（模造紙台紙、葉っぱ、生き物、色紙 等）、セロテープ、のり、ブルーシート、バンダナ、カメラ

| 時間 | プログラム | ねらい | 方法 等 |
|-------|--|--|---|
| 10:00 | はじめの会 森の生き物であいさつ 今日の活動と注意事項を知らせる | 木の成長や森のなりたちについて体験学習をすることで、自然環境への親しみを持つ。 | 場所:なおいりこども園 |
| 10:10 | 森づくり活動 A どんぐりころころ、どうなるかな？（10分） ・始めにみんなで「どんぐりの歌」を2番までうたう。 ・どんぐりが出て来ていくつかの質問しながら、どんぐりは初めに根が出ることを知る。 ・次に芽を出すことを知り、元気に育ててほしいと願い「大きく大きく大きくなあれ」とエールを送る。 B 葉っぱが出たよ！ 幹が少し成長し葉っぱが出た木に育ちました。 | A どんぐりをとおして実から根が出て芽を出すことを知る。 B 成長の段階を知る。 | グループ① グループ② グループ③ |
| 10:20 | C 大きくなって、木になったよ！（15分） 模造紙に貼ってある少し成長した木に、準備した紙の葉っぱをつけて行く。 D こんなに大きな木になったよ！（30分） 大きく成長した木に秋の葉っぱをつけ、周りの生き物も配置してグループの木を作る。 E 森になったよ！（15分） 自分たちも森の生き物になって鳴き声や動きをまねて森を歩く。（幼児） | C 成長の段階を知る。 D 木を中心にした生き物のつながりを体感する。 E 森の概念と植物連鎖、生物多様性などについて感じ取る。 | 先生方に補助をお願いしてグループでC、D、Eの活動を行う。 グループの木をつなげて森にする。 |
| 11:20 | まとめ ・活動をふりかえり、感想を聞く。 ・もう一度どんぐりころころを歌って終わる。 時間があれば紙芝居で再確認する | 森を大切にするために「みんなにもできることがある」ことに気付く | 何人かに感想を聞く |
| 11:30 | 終了 指導者のふりかえりの会 | | |

園へのお願い :安全管理をお願いします。 また、救急箱を準備していただきたいです。